

キャラ語尾「ござる」の文法：記述編

小林 亜希子

1. はじめに

マンガやインターネットといったバーチャルな場では、発話キャラクターのキャラ（属性・性格・風貌など）を表す特徴的な日本語表現がよくみられる。金水（2003）はそのような表現を総称して役割語と呼び、その起源や発展、文法的な特徴、使用の効果などについて詳細に論じた。この研究は国内外のさまざまな分野の研究者の関心をひき、多種多様な役割語研究を生み出す契機となったことは周知のとおりである（cf. 金水（編）（2007, 2011）；定延（編）（2018））。

しかしこれまでの研究を概観すると、役割語の統語論に関する研究があまりにも少ないことに気づく。本論文は、マンガ『忍者ハットリくん』（藤子不二雄[Ⓐ]作）の主人公ハットリくんの「ござる」を例にあげ、役割語の統語論研究の1つの進め方を示す。本論文は前編と後編から成り、前編となる本稿ではハットリくんの「ござる」の用法について観察される事実をまとめる。具体的には次のことを明らかにする。

- (1) a. ハットリくんは3種類の「ござる」を使い分けている。
- b. 前期の「ござる」は丁寧の意味をもつが、後期の「ござる」は丁寧の意味を失っている。
- c. 前期よりも後期のハットリくんの発話のほうがピジン的である。

この観察をもとに、後日発表予定の「分析編」でキャラ語尾「ござる」の統語論を分析する。議論をつうじて、バーチャルな日本語にも母語話者の言語直感とは反映されていること、ゆえにその研究の意義は真正の日本語研究のそれに劣るものではないことを示していきたい。

本稿の構成は以下のとおりである。2節で役割語の統語論に関する先行研究を概観しながら、本稿の議論にかかわる語や概念を導入する。3節はデータ収集の方法について述べる。4節では本来の「ござる」と比較しながらハットリ

くんの3種類の「ござる」を明らかにする。5節では『忍者ハットリくん』の前期と後期を比べると後期の「ござる」からは丁寧の意味が漂白されており、それと同時にハットリくんの発話がよりピジン的になったことを観察する。6節で稿をまとめる。

2. 役割語の統語論に関する先行研究

金水（2003）は**役割語**を次のように定義する。

- (2) ある特定の言葉づかい（語彙・語法・言い回し・イントネーション等）を聞くと特定の人物像（年齢、性別、職業、階層、時代、容姿・風貌、性格等）を思い浮かべることができるとき、あるいはある特定の人物像を提示されると、その人物がいかにも使用しそうな言葉づかいを思い浮かべることができるとき、その言葉づかいを「役割語」と呼ぶ。（金水（2003：203））

たとえばマンガに登場する博士といえ、西日本の方言語彙を用いて「ワシは～じゃ」「そこにおる」「分からん-のう」のような話し方をする人物を私たちは期待する。これらが博士の役割語である。しかし博士は「赤うなる」「早よしい」などとは言わない。特定の語彙だけ西日本方言的であることが<博士語>の特徴なのである。

<博士語>のようにある属性の人物一般に当てはまる役割語のほかに、特定のキャラクタにのみ当てはまる役割語もある。典型的に文末に現れるため、金水（2003：188）はこれを**キャラ語尾**と呼ぶ。たとえば、「食べるナリ」はコロ助、「食べるっちゃ」はラムちゃん、「食べるモン」はくまモンという特定のキャラクタに結びつくキャラ語尾である。しかしながら、役割語を一般的か特定のかで区別することは必ずしも容易でなく¹、区別の必要性もはっきりしない。本稿では単純に、「キャラ語尾＝役割語のうち、文末に現れるもの（主にはコンピュータ・助動詞・終助詞）」として話を進める。

役割語の統語論に関する数少ない先行研究の主な論点は次の3つである。ま

¹ たとえば、『らんま 1/2』（高橋留美子作）には中国人キャラクタが何人か登場するが、ムースという男性だけが「食べるだ」のような言い方をする。この「だ」は、このマンガの中ではムースという特定のキャラクタに結びつけられているが、一方では田舎者キャラクタによく使われる一般的な役割語でもある。

ず、(本稿が採る広義の)キャラ語尾を統語的特徴によって下位分類しようとする一連の研究がある(定延(2007, 2011); 定延・張(2007); 鄭(2007); 秋月(2012))。たとえば次のようにキャラ語尾を2分類することができる。

(3) a. キャラコピュラ： 終助詞の前

行く-でござる-か, 行く-ある-か, 行く-でござす-よ, 行く-ございます-よ

b. キャラ助詞： 終助詞の後ろ

どうなるの-か-ぴょーん, うそだ-よ-ぴょーん, 誰か-ね-ぷーん

((3b)の例は定延(2007:35)のインターネット検索による実例)

定延(2007)によると、キャラ語尾にはコピュラ由来のものが多くあるが、これは(3a)のとおり終助詞に先行する。一方、コピュラ由来でないものは(3b)のとおり終助詞に後続する。定延(2007)はそれぞれをキャラコピュラ、キャラ助詞と呼んで区別した²。

ただしこれはあくまでも傾向で、実際にはコピュラ由来でないのにキャラコピュラの位置に現れるもの、コピュラ由来であるのにキャラ助詞の位置に現れるものがある(e.g. 定延(2011); 秋月(2012))。本稿では、由来がどうあれ(3a, b)のとおり終助詞の前に現れるものをキャラコピュラ、終助詞の後ろに現れるものをキャラ助詞とする。ただし、本稿はキャラ助詞をとくに扱わないので、「キャラ語尾」と「キャラコピュラ」の語をとくに区別せずに用いる。

このタイプの研究の主要な関心事はキャラ語尾の分類である。しかし、分類から生まれる疑問-「どんなキャラ語尾が終助詞の前(後ろ)に現れるのか」とか「どうしてそうなのか」といった疑問-に取り組む研究はまだないようである。

² 定延は、ほかの統語的特徴によっても両者が区別されるとしている。

(i) 倒置できるかどうか：キャラコピュラのみ可能

いや~~ます~~, そんなことは vs. ?? いやですぶう, そんなことは。(定延(2007:33-34))

(ii) 文節末に現れるかどうか：キャラコピュラのみ可能

ネットでちゅ, 歯ブラシをちゅ, 買うちゅ。

vs. ?? ネットでひょーん, 歯ブラシをひょーん, ……

(定延(2007:36) 改変)

定延は「??」を付したような用例がインターネット検索で見つからないこと、作例してみても容認度が低いと感ぜられることから、キャラコピュラとキャラ助詞は(i)と(ii)の点でも違いを示すと論じる。しかし、筆者の内省ではとくに容認度の差は感ぜられない(定延も、容認度判断には個人差があるとしている)。また、定延自身も後の論考でこの区別が当てはまらないケースに言及している(定延(2011))。(i)と(ii)はキャラコピュラとキャラ助詞の違いを示す信頼できるテストとは見なせないため、本稿では扱わないことにする。

第2の論点は、どうしてキャラコピュラはコピュラでない位置に現れるのかというものである。たとえば赤ちゃんキャラクタの「でちゅ」や体育会系後輩キャラクタの「っす」は「です」と違って動詞の後ろに現れてよい。

- (4) a. 食べる-でちゅ, 食べた-でちゅ
 b. 食べる-っす, 食べた-っす
 c. ?? 食べる-です, ?? 食べた-です

定延 (2007: 30, 脚注3) は、動詞句が引用句のような名詞句相当の扱いを受けているためではないかと推測している。しかし定延 (2011) は異なる説明を与えている。定延 (2011) はまず、(4c) のような「動詞+です」の文は小説や現実世界で使われていることを豊富な実例によって示す。そして、この文型を使う話し手には、おちゃらけているとか世間知らずとかムキになっているといった「格」が低い感じがあることを指摘する (p. 158)。つまり、「動詞+です」は低いスピーチスタイルでは適格なのである。そして、(4a) や (4b) の発話者は「年少」「未熟」「甘えん坊」といったキャラゆえに低いスピーチスタイルを用いることがふさわしい。ゆえにキャラコピュラは容易に動詞に後続するのである。

川瀬 (2010) にも同様の議論がみられる。マンガでは、キャラ語尾として「です」を用いて (4c) のような言い方をするキャラクタが登場することがある。これは規範からずれた用法であり、この「ずれ」がキャラクタを特徴づけていると川瀬は主張する。すなわち、「丁寧にしゃべろうと配慮を示しているもの、うまくしゃべれていない」(p. 132)、何かしらずれたキャラを表しているということである。

まとめると、キャラコピュラが動詞に後続することについて、先行研究は文体論的説明を与えている。すなわち、規範から外れた文法をあえて使わせることでそのキャラクタの未熟さやずれた感じが表現されるという説明である。

しかし、この説明がキャラコピュラ一般に敷衍できるかどうかには疑問が残る。たとえば忍者ハットリくんも「食べるでござる」のように「動詞+キャラコピュラ」の文を用いるが、ハットリくんは未熟な、ずれたキャラクタではない。むしろほかの登場人物よりも高潔な人物として描かれている。上の説明は「です」(や「です」がくずれてできた「でちゅ」や「っす」) については妥当

かもしれないが、キャラコピュラすべてに当てはまるとは言いがたいところがある。

第3の論点は、役割語の使い手がしばしばピジンの日本語を話すという観察にかかわるものである。たとえば中国人キャラクタは、「(食べる) ある」というキャラ語尾を用いるのみならず、しばしば格助詞を省略し(「私〇これ〇食べるある」)、丁寧表現を使わず、モダリティの使い分けをしない。モダリティの使い分けをしないとは、「食べる」「食べる」「(いっしょに) 食べよう」「(ひとりで) 食べよう」といったモダリティを明示せず、すべて「食べるある」ですませるとのことである³。金水(2003, 2014)は中国人キャラクタの〈アルヨことば〉の起源や使用の広がりを詳細に調査しながら、その効果にも言及している。要点を簡潔に述べると、ピジンのもの言いをするキャラクタには一種の「知的欠損感」が生じ、そのキャラクタを見下すあるいは愛玩する気持ちを読者に抱かせる効果があるというものである。金水(2003)は、(狭義の)キャラ語尾の使い手は典型的にピジンの日本語を話すとも述べており、上の説明はキャラ語尾の使い手一般に当てはまると考えている。

つまり金水は、役割語とくにキャラ語尾の使用にともなって各種のピジン化すなわち文法の極端な単純化がみられることについて、文体論的な説明を与えている。これに続く研究も文体論的ないし社会言語学的なアプローチを採るものが多いようである(e.g. 依田(2011); 金水(2014); 山木戸(2018))。

たしかに、外国人や異星人や妖精といった〈ソト〉のキャラクタの場合は上述の効果があるだろう。しかし、キャラ語尾を使うキャラクタすべてに同じ説明が当てはまるかどうかは疑問である。後述するように、『忍者ハットリくん』のハットリくんもモダリティの使い分けをしないが、知的欠損感のあるキャラクタではけっしてない。逆に、ハットリくんの飼い犬である獅子丸は、食いしん坊でなまけ癖があるなどあまり知的なキャラクタとはいえないが、それなりにモダリティを使い分けている。

- (5) a. あとで遊びにこいワン(命令)
- b. もう帰ろうワン(誘いかけ)
- c. もったいないからやっぱりたべようワン(意志) (『新忍者ハットリくん』)

³ ただし、命令のモダリティは「食べるよろし」のように「よろし」を使って表すこともある。

少なくとも、モダリティの使い分けをするかどうかにはキャラクタの知性とは異なる要因がかかわるようである。ピジンの特徴とされる事柄をすべて一括りにすることや、〈アルヨことば〉のキャラクタに当てはまることをほかのキャラクタにも拡大してしまうことには慎重になる必要がある。

概観してみると、役割語の統語的特徴に言及した数少ない研究は、役割語の分類で話を終えるか、文体論的・社会言語学的な説明を与えるかのどちらかである。統語論研究と呼べるものがないのは、データの性質に原因があると思われる。ある語彙要素の統語論を論じるには、「こういう使い方をする」という肯定的データに加えて、「こういう使い方はしない」という否定的データも必要となる。しかし役割語の母語話者はいないため、否定的データをどうやって得るべきかがはっきりしない。肯定的データだけから何かをいおうとすると、いろんな役割語を収集して分類するといった研究にならざるをえないのであろう。

しかしながら、古典日本語や古英語のような母語話者がいない言語でも統語論研究は行われている。それは、コーパスを用いた研究である。コーパスがあれば、ある程度の信頼性をもって「こういう使い方はしない」ということができる。これと同様に、1つのマンガを1つのテキストとみなしてコーパスを構築すれば、そこで使われるキャラ語尾の統語論を調べることは可能であろう。その試みとして、『忍者ハットリくん』を用いてキャラ語尾「ござる」の統語論を調べてみる。調査により、キャラ語尾「ござる」にもきちんとした文法があることを示す。

3. 使用テキストとデータの収集について

『忍者ハットリくん』について簡単に紹介する⁴。作者は藤子不二雄[Ⓐ]で、伊賀の少年忍者ハットリくんを主人公にしたマンガである。連載は2つの時期に行われており、1964-1968年に雑誌『少年』に掲載されたものと、1981-1988年に雑誌『コロコロコミック』等に掲載されたものがある。前者は『忍者ハットリくん』として、後者は『新忍者ハットリくん』として単行本化されている。

データ収集には次のテキストを使った。

⁴ 小学館集英社プロダクションライセンスビジネスサイト ShoPro 参照。
<https://www.shopro.co.jp/license/title/333/> [2023/12/06 確認]

- (6) a. 『忍者ハットリくん』全4巻。藤子不二雄[Ⓐ]デジタルセレクション, 小学館 kindle 版, 2003 年。
- b. 『新忍者ハットリくん』全8巻。藤子不二雄[Ⓐ]デジタルセレクション, 小学館 kindle 版, 2004 年。

以降は (6a) を『旧』, (6b) を『新』と省略する。

データは以下の方針で収集した。

- (7) a. ハットリくんのセリフのみ収集する。
- b. 述語まで述べていて「文」とみなせるデータのみ収集する。「あれは…」のような途中やめものはカウントしない。また、「そうだ!」など、述語のようにみえても意味上の主語を欠くものは感動詞の一種とみなしカウントしない。ただし、これに「ござる」がつく場合は収集するが、「その他」扱いとしてその内部構造は分析しない。
- c. ハットリくんが「ござる」を使わない人物に変装している場合、その人物として発したセリフはカウントしない。
- d. 吹き出しがわかれていても主述関係から1文とみなせる例は1文とする。
- e. 主節と従属節の両方に「ござる」が現れている場合、主節と従属節に分けて2文として収集する。
- f. 「ありがとうございます」や「もうしわけございません」のように、現代語で「ございます」を含む定型表現に相当する「ござる」文（ありがとうございます、もうしわけござらん）はデータに含めるが、定型表現として「その他」扱いし、内部構造は分析しない。

この方針により『旧』から645文、『新』から1,502文を収集した。その後、これらの文に現れる「ござる」を用法ごとに分類し、それぞれの用法で「ござる」がどんな要素に先行または後続するのかを調査した。「ござる」を含まない文については、モダリティ表現や文脈からそのモダリティを判断し、モダリティごとに分類した。

4. 「ござる」の種類

本節ではまず、本来の「ござる」の用法を簡単に述べる。次に、それと対比する形でキャラ語尾「ござる」の用法をまとめ、文のタイプに合わせて3種類のキャラ語尾が使い分けられていることを示す。

4.1 本来の「ござる」の用法

本来の「ござる」の用法を、金水（2005）と青木（2020）に依りながら簡単に述べる。「ござる」は尊敬語「御座ある」（いらっしゃる）からできた語である。中世末期には「ござる」が尊敬と丁寧の両方の意味で用いられるようになるが、しだいに丁寧の意が優勢になった。1700年頃までには「ます」をつけた「ござります」「ございます」が一般的になる。「ござる」はもはや一部方言をのぞき使用されていない。

「ござる」の主な用法は以下のとおりである⁵。

- (8) a. 存在動詞：「います」「あります」に相当
この山科にござる由うけたまはりましたゆゑ（仮名手本忠臣蔵（浄瑠璃集））
- b. 体言⁶ + {で・に・にて} + ござる：「です」に相当
こなたはいかやうなる御かたでござる（一休ばなし（仮名草子集））
ふびんにござる。（仮名手本忠臣蔵（浄瑠璃集））
- c. 指示副詞 + (で) + ござる：「です」に相当
かうでござる。（黄表紙）
- d. 動詞連用形 + て + ござる：「(～し) ています」に相当
隣の烏帽子折様は こなたへ来てござるかな（妹背山婦女庭訓（浄瑠璃集））
出世ものぞんでござる，浪人衆ならば（浮世親仁形氣（浮世草子衆））
- e. イ形容詞連用形 + ござる：「ございます」に相当
かう参ってもお宿にござればようござるが。（狂言集）
有難うござる。（狂言集）

これから外れる用法を2つ指摘しておく。まず、推量形「ござろう」は定形

⁵ (8)-(12)の例はデータベース・ジャパンナレッジ搭載の『新編 日本古典文学全集』を検索して得た例である。

⁶ (8b)で言う「体言」とは、名詞と形容動詞（ナ形容詞）のことである（cf. 青木（2020））。

動詞（の連体形）に後続することができる。

- (9) さぞ待ちかねてゐらるでござらう（狂言集）
この歌御らうじたでござらう（仮名手本忠臣蔵（浄瑠璃集））

接続法が異なることから、「ござる」と「ござらう」は異なる範疇（品詞）の語彙要素と考えられる。

また、「～ではござらぬか」という構文でも「ござる」が定形動詞（の連体形）に後続する。

- (10) 見せらるゝではござらぬか、承りたい（野白内証鑑（浮世草子集））
何と呼び入れて慰まうではござらぬか（碁太平記白石噺（浄瑠璃集））

この構文では「～」の部分が名詞句扱いされているために「ござる」が接続できるのだと思われる。

(8a-e) のいずれの用法でも、「ござる」はあらゆる助動詞に先行し、助動詞に合わせて活用する。

- (11) 未然形：茶でも所望にござらぬかと、表へ出れば（生玉心中）
連用形：なんぞ御用でござりますか（妹背山婦女庭訓（浄瑠璃集））
已然形：重ねては何事も見ぬかほしてござれ（浮世親仁形気）
テ形：浄入老は石丸門弟程ござつて（浮世親仁形気（浮世草子集））

当然、終助詞にも先行する。

- (12) どのような小僧でござるぞ（江戸小咄集1）
ヤアヤア、なうと仰せらるるは私のことでござるか（狂言集）

以上が本来の「ござる」の用法である。

4.2 キャラ語尾「ござる」の用法

本来の「ござる」の主な用法（8a-e）と比べてみると、『旧』と『新』にも

(8a-c) の用法はみられるが、(8d, e) に相当する用法はほぼみられなかった⁷。「ござる」が動詞 (V) やイ形容詞 (A) に後続するとき、V と A は連用形でなく終止形で現れる。以降、本来の「ござる」と同じ用法を「旧用法」、異なる用法を「新用法」と呼ぶことにする。

(13)	本来の「ござる」 (= (8))	ハットリくんの「ござる」	
	存在動詞	存在動詞	} 旧用法
	体言+でござる	体言+でござる	
	指示副詞+(で)ござる	指示副詞+でござる	
	V 連用形+でござる	V 終止形+でござる	} 新用法
	A 連用形+ござる	A 終止形+でござる	

以下では、まず新用法の「ござる」、続いて旧用法の「ござる」の出現位置についてみていく。

4.2.1 新用法の「ござる」

新用法の「ござる」はつねに否定の助動詞および過去の助動詞に後続し、活用しない。

(14)	V	否定	ござる	
ちっとも	おどろか	ない	でござる	(『旧』)
	見ちゃおれ	ん	でござる!	(『新』)
	A	否定	ござる	
ぜんぜん	いたく	ない	でござる	(『新』)
フトコロに はいついて	息ぐるしく	なかつた	でござるか	(『新』)

⁷ 「イ形容詞連用形+ござる」の例は少数ながらある (『旧』5例, 『新』2例)。

(i) ケン一氏はやっぱりやさしゅうござるな; わがハットリ剣法をためしてみとうござる (『旧』); 父上母上おなつかしゅうござる……; セっしゃもついていってようござるか (『新』)

一方、「動詞連用形+でござる」の例は1つも見つからなかった。

(15)	V	過去	ござる	
また	だまし	た	でござる	な! (『旧』)
すごいパワーを	もらっ	た	でござる!	(『新』)
	A	過去	ござる	
大阪より無事にお帰り	よかつ	た	でござる	な (『旧』)
ヘンに自信をもたせたのが	まずかつ	た	でござる	な (『新』)

もし逆の語順も可能なら「おどろく-でござら-ん」とか「だます-でござっ-た」のような例が見つかるはずだが、そのような例は1つもなかった。

そして、新用法の「ござる」はつねに終助詞に先行する。

(16)	V	ござる	終助詞
あそこから	入る	でござる	か (『旧』)
おくれたら	置いていく	でござる	ぞ! (『新』)
	A	ござる	終助詞
ずいぶん人が	多い	でござる	な (『旧』)
	いい	でござる	か (『新』)

まとめると、新用法の「ござる」は(17)の位置に現れることが確認できる。

(17) 新用法の「ござる」

述語 (V/A) 否定 過去 ござる_{活用なし} 終助詞

4.2.2 旧用法の「ござる」

次に旧用法の「ござる」を用法別にみていく。まず、存在動詞「ござる」は『新』にのみ用例がある(肯定形2例, 否定形7例)。動詞であるから当然否定・過去の助動詞に先行する。次の例のとおり、抽象物の存在・非存在を述べるものばかりである。

(18) 旧用法の「ござる」①: 存在動詞

せっしやに犯人を見つけるいい考えが ござる

さよう甲賀の忍者でころあたりは ござら ぬ か？
 あんな高いビルを登ったことは ござら ん
 トレーニングの機械をかってきたことが ござっ た な

用例が少ないのは、(非)存在はふつう次の例のように「ある」「いる」「(い)ない」で表すためである(『旧』6例, 『新』36例)。

(19)	存在V	ござる	
自転車が	あつ た	でござる	よ! (『新』)
オりの間に	いる	でござる	(『旧』)

これは新用法の「ござる」である。

次に「体言+でござる」の例をみる。(20a, b)に示すとおり、「ござる>否定(ぬ, ん)」と「否定(ない)>ござる」の両方の語順が観察される。否定の前では未然形(ござら-ぬ)になる。一方、「ござる」はつねに過去の助動詞「た」に先行し、その場合は促音便の連用形(ござっ-た)になる。

(20) 旧用法の「ござる」②：体言+でござる

- a. ござる > 否定(ぬ, ん)：『旧』3例, 『新』23例=26例
 やっぱり居合い市はただもの-ではござら-ぬ (『旧』)
 命令-ではござら-ん (『新』)
- b. 否定(ない) > ござる：『旧』4例, 『新』13例=17例
 伊賀の里じゃ-ない-でござる! (『旧』)
 あの犬はそんな犬では-ない-でござる (『新』)
- c. ござる > 過去：『旧』5例, 『新』24例=29例
 おしばい-でござっ-た-か (『旧』)
 日本製のオモチャ-でござっ-た! (『新』)
- d. 過去 > ござる：用例なし

もし(20d)の語順が可能なら、「おしばいだっ-た-でござる」のような例がみつかるはずだが、そのような例はなかった。

なお、(20b)の語順は本来の「ござる」にはみられないものである。本来の

「ござる」はつねに(20a)のように否定に先行する。本稿の分類で「旧用法」と呼ぶものであっても、本来の「ござる」とは異なる語順をとるものがあることに留意されたい。

最後に「指示副詞+でござる」の例をみる。否定または過去の助動詞と共に共起する例は『旧』『新』合わせて以下の4例のみである。

(21) 旧用法の「ござる」③：指示副詞 (Dem)+でござる

	Dem	(否)	ござる	(否)	過去	
いや	そう		ではござら	ん		(『旧』)
	そう	じゃ	ない	でござる		(『旧』)
テストは	どう		でござっ		た?	(『旧』)
	さよう		でござっ		た	か (『新』)

上の2例は「ござる>否定(ん)」と「否定(ない)>ござる」の語順の例である。下の2例は「ござる>過去」の例である。つまり、(20a-c)と同じ語順が観察される。もし「過去>ござる」の語順が可能なら、「そうだった-でござる」のような例が見つかるはずだが、そのような例はなかった。

(18), (20c), (21) が示すとおり、旧用法の「ござる」はつねに終助詞に先行する。

以上の観察をまとめると、旧用法の「ござる」の出現位置は次のとおりである。

(22) 旧用法の「ござる」：存在動詞「ござる」

ござる_{活用あり} 否定 過去 終助詞

(23) 旧用法の「ござる」：コピュラ文の「ござる」

体言 /Dem	コピュラ	否定 (ぬ[ん], ない)	過去	終助詞
	↑		↑	↑
	(A)		(B)?	(C)?

存在動詞の意の「ござる」は文字どおり動詞の位置に現れ、否定や過去の助動詞に先行する。体言や指示副詞が述語となるいわゆるコピュラ文の「ござる」は、基本的には(23)のコピュラ位置(A)に現れ、否定(ぬ・ん)や過去(た)

に先行する。しかし、否定辞が「ない」のときは「ござる」がその後ろになる。その場合の位置は (B) か (C) のどちらかが考えられる。

(B) と (C) のどちらの位置が正しいかを定めるにはコンピュータ文で否定「ない」と過去「た」の両方が現れる例が必要だが、『旧』『新』ともに該当する例はなかった。筆者の内省による判断では、(24)、(25) のとおり (B) でなく (C) の位置が正しいと思われる。

(24)	コピュラ	否定	ござる	過去	
a. *忍者	で(は)	ない	でござっ	た	(作例)
b. *そう	で(は)	ない	でござっ	た	(作例)

(25)	コピュラ	否定	過去	ござる	
a. 忍者	で(は)	なかつ	た	でござる	(作例)
b. そう	で(は)	なかつ	た	でござる	(作例)

なお、この内省を支持する証拠を別のマンガからみつけることができた。『るろうに剣心』(和月伸宏作) という剣術マンガでも、主人公が「ござる」を用いて話す。この主人公の発話の中で、否定・過去の両方が現れるコンピュータ文が1例だけであるがみつかった。(26) がその例である。(25) と同じ語順になっていることがわかる。

(26) そんなに 簡単では-なかつ-た-でござる-よ (『るろうに剣心』6巻)

このマンガでも否定辞「ない」を用いないコンピュータ文の「ござる」は (23A) の位置に現れて否定(ぬ, ん) や過去(た) に先行する。

(24) と (25) の内省判断が正しければ、コンピュータ文の「ござる」は基本的に (23A) の位置に現れるのだが、否定辞「ない」があるときにかぎり (23C) の位置に現れるということになる。この位置は過去の助動詞と終助詞の間であるから、新用法の「ござる」と同じ位置と考えられる。

4.2.3 「ござろう」と「ではござらんか」

4.1 節で「ござろう」と「ではござらぬか」は本来の「ござる」とは異なる

接続法に従うことをみた。これに相当する用例が『旧』『新』にもみられるため、簡単にふれておく。まず、推量の「ござろう」は体言・V終止形・A終止形に後続する。

- (27) a. 体言+でござろう：カヨちゃんがまたさそってくださったのでござろう?
 (『旧』)；もうだいじょうぶでござろう (『新』)
- b. V終止形+でござろう：いやこれくらいなら居合い市もやるでござろう!
 (『旧』)；さあどうしたでござろうかな (『新』)；こんなに太っていは忍犬として忍法も使えないでござろう！ (『新』)
- c. A終止形+でござろう：なるほどケムマキならサインもらうくらいたやすいでござろう (『新』)；ツバメどのもひさしぶりに伊賀へ帰れてうれしいでござろう (『新』)

動詞文に現れる「ござろう」は(27b)のとおり否定や過去に後続する例があることから、新用法「ござる」と同じ位置に現れるとみることができる。しかし、(27a)のような体言を述語とする文や(27c)のようなイ形容詞を述語とする文においては過去や否定と共起する例がなかったため、その統語位置ははっきりしない。

「～ではござらん[ぬ]か」の文型は『新』に4例ある。

- (28) テストの前日になってきゅうに勉強をはじめではござらんか；ケムマキ氏 それではしばらく空中散歩を楽しもうではござらぬか；それより協力して犯人をさがそうではござらぬか!?!；いっしょにハイキングを楽しもうではござらんか！

定形動詞に後続するので新用法の「ござる」にみえるが、否定「ん[ぬ]」に先行する点が異なる。また、5節でみるとおり勧誘のモダリティ「(楽しむ)う」と「ござる」は共起しないのだが、(28)の例ではそれが起きている。4.1節で考えたように、「～ではござらん[ぬ]か」構文では「～」が何であれ名詞句相当の扱いを受けるために共起制限がはたらかないのかもしれない。いずれにしても、「ござろう」と「ではござらぬ[ん]か」については「ござる」とは別物としてこれ以上扱わないことにする。

4.3 キャラ語尾「ござる」の語順まとめ

4節の議論をまとめる。否定や過去の助動詞との語順を調べることで、キャラ語尾「ござる」は3種類あることがわかった。

(29) 新用法の「ござる」

V/A 否定 過去 **ござる**_{活用なし} 終助詞

(30) 旧用法の「ござる」：存在動詞の「ござる」

ござる_{活用あり} 否定 過去 終助詞

(31) 旧用法の「ござる」：コピュラ文の「ござる」

体言 /Dem **ござる**_{活用あり} 否定 過去 **ござる**_{活用なし} 終助詞
(A) (C)

動詞文やイ形容詞文に現れる「ござる」は、(29)のとおり過去(た)と終助詞の間に現れて活用しない。「ある、いる」に相当する存在動詞「ござる」は、(30)のとおり動詞として使われるため否定や過去の助動詞に先行し、活用する。ただし、この使用例は非常に少ない。コピュラ文の「ござる」は、基本的に(31A)のコピュラ位置に現れて活用する。ただし、否定辞「ない」があるときにかぎり「ござる」は(31C)の位置に現れる。この「ござる」位置は(29)と同じ位置とみることができる。

(29)の「ござる」がどんな統語位置であるのか、また、コピュラ文の「ござる」がどうして(31)のように2種類の位置に現れるのかといった疑問が当然もちあがってくる。これについては後編で論じることにする。

5. キャラ語尾「ござる」の意味

今度は「ござる」の意味について考えることにしよう。「ござる」の意味・機能は『旧』と『新』で異なることを本節で示していく。

5.1 『忍者ハットリくん』における「ござる」の使用と不使用

『旧』の「ござる」は丁寧(聞き手に対する敬意)の意味をもつ。よって、ハットリくんは目下の相手やライバル・敵に対しては「ござる」を使わない。

- (32) a. 弟に：またか がまんしてろ；おまえ どうして ここへきたんだっ？；
よその鳥をよんでやろう；負けるが勝ちってことを知ってるだろ；さ
あて あのなぞの忍者の居場所をつきとめなきゃ；うまいぞシンゾウ！
- b. ライバルの甲賀忍者ケムマキに：おうっ！ 甲賀のケムマキだな；丸
腰の者をいじめるなっ；新しいとうふを買ってきたら返してやる
- c. 襲ってきた謎の忍者に：きさまも忍者かっ；それならようしゃはせぬぞっ

ただし、ライバルが相手でも敵対していないときは「ござる」を用いる。

- (33) ケムマキと友好的なとき：甲賀流科の主任講師になってもらいたいの
でござる；失礼したでござる

同輩に対しては「ござる」を使うことも使わないこともある。独り言の場合も同様である。

- (34) 同郷の友に：

- a. 命令・禁止：「ござる」なし

猿助出てこい！；おいおい ケン一氏の家の都合も聞かず勝手に決めるな；ジッポーかくれろ！；とにかくせっしゃのうちへまいれ

- b. 質問：「ござる」はあることもないことも

あっ みんなきてたのでござるか！；ジッポー 具合はどうでござる；
そんなに一度に食べてだいじょうぶかい？；さてと 今日はどうする？

- c. 述べ立て：「ござる」が現れることが多い

今 手紙が着いたところでござるよ；もういいでござるジッポー；あれが八百屋さんでござる；今日は遊びに来たのではないでござる；才蔵のしわざだな！；おまえみたいにやたらカッカとなったら忍者として失格だぞ

- (35) 独り言で：「ござる」はあることもないことも

見つからないでござる；うむ！ あれが家老らしいでござるな；この辺で少し当たってみてござるか；シンゾウのやつ まったくじれったいな！；もう見ちゃおれん；こりゃとてもねておれない；少し散歩してこよう

このように、目上には「ござる」を使い目下には「ござる」を使わないという使い分けがある。同輩や自分自身はその境界線にあたるため「ござる」を使用したりしなかったりするのであろう。

モダリティによっても「ござる」の使用状況が異なる。命令・禁止を表す文では基本的に「ござる」が使用されない。

- (36) a. 目上：「(し)てくだされ」(11例)「(し)なされ」(6例)「(さ)れい」(1例)
ねえ キゲンを直してください；よろしいか よく見ててください；せつ
しゃの後についてきなされ；あぶないはずらはやめなされ；待たれい
- b. 目下・同輩：命令形または禁止形 (55例) (cf. (34a)) だが、命令
表現に「ござる」がつく例もまれにある (「待たでござる」)
- c. 「(する)でござる」で命令する例は次の2例のみ：
ケンカはやめるでござる！；全員すみやかに解散するでござる

誘いかけの文では「(し)うでござる」という形がごく少数あるものの、基本的には「(する)でござる」の形をとる。誘いかけであることは文脈から判断される。

- (37) a. 「(し)う+でござる」(5例)：このまま乗って行こうでござる；と
にかく急いで旅館へ行こうでござる
- b. 圧倒的に多いのは「(する)でござる」：それっ今のうちににげるでござる；せつしゃが案内してやるから空を飛んで行くでござる

述べ立てや質問の文では、目下に話しかける場合を除いては基本的に「(する)でござる(か)」の形をとる。意志を表す文も同様だが、「ござる」を用いず「(し)う」「(する)ぞ」の形をとることもある。

- (38) 意志
- a. 「(する)でござる」：ここで待たせてもらうでござる；ではまず お手本を見せるでござる
- b. 「(し)う」(15例)：少し散歩してこよう；かまわずに通りぬけよう
- c. 「(する)ぞ」(4例ほど)：それならようしゃはせぬぞっ；そのかわりめんどう見ないぞ

以上、『旧』の「ござる」は丁寧の意味をもつこと、文のモダリティによっては「ござる」が現れなくなることをみた。

5.2 『新忍者ハットリくん』における「ござる」の使用と不使用

『旧』と違い、『新』のハットリくんはどんな発話にも「ござる」をつける。まず、弟や飼い犬、ライバル・敵といった目下の相手に話すときにも「ござる」が現れる。

- (39) a. 弟や飼い犬に：シンゾウおまえにはムリでござるよ；獅子丸 どうしたのでござる？；だいたいおまえは食はず過ぎの太りすぎてござる！
 b. ケムマキやその飼い猫に：しからばまいるでござる！；待つでござる！ケムマキ氏；影千代 たしかにしょうちしたと伝えるでござる！
 c. 襲ってきた謎の忍者に：おぬしが青い目の忍者でござるな！；忍法をむやみに使ってはいけないでござるよ！；何者でござる！

また、どんなモダリティの文にも「ござる」が現れるようになる。たとえば命令・禁止のモダリティは、目上の相手に対しては(40a)のように尊敬+命令形で表すものの、それ以外では基本的に「(する)でござる」の形で命令・禁止するようになる。つまり、命令・禁止のモダリティは文脈から判断されるようになる。

- (40) a. 目上の人には、「(し)てくだされ」(39例)または「(し)なされ」(4例)「(さ)れい」(2例)で命令⁸：ご老人 この薬をおのみくだされ；ケン一氏もやってみなされ；まいられい！
 b. 目下・同輩に対しては、基本的に「(する)でござる」で命令⁹：おい シンゾウ 獅子丸 おりてくるでござる！；シンゾウ 今の所を読んでみるでござる；手分けして夢子さんをさがすでござる！；まだ子犬でござるからそととたくでござるよ

⁸ 『旧』では、居候先の少年(ケン一)やその友人は目上扱いであったが、『新』では目上と同輩の中間の扱いになっている。よってこれらの登場人物には(40a)と(40b)の両方が当てはまる。甲賀忍者ケムマキも、『新』では必ずしもハットリくんと敵対せず、協力関係になることも増えるため、中間の扱いになっている。

⁹ 命令形・禁止形も14例あったが、いずれも交戦中など緊急時の使用例である。

(i) 獅子丸！ シンゾウのあとを追え！；待て！ ケムマキ！；獅子丸！ ついてまいれ！

誘いかけ文も「(する)でござる」で表す。『旧』でもそうだったのでこの点
は変更なしである。

- (41) 誘いかけは基本的に「(する)でござる」：夢子どの こっちへ行くでござる；
とにかくいったん帰って作戦をねるでござる

意志も「(する)でござる」で表す。『旧』では「(しよ)う」や「(する)ぞ」の形もあつたが、『新』ではそれぞれ4例と5例ほどとなり、ほとんどみられなくなる。しかもその計9例のうち6例が動詞「まいる」を含む((42b, c))。「まいる」が古風でかたい語であるからキャラ語尾「ござる」の使用が避けられたのかもしれない。

- (42) a. 意志は基本的に「(する)でござる」：おヒメどの せっしゃが送って
いくでござる；ケムマキの挑戦を受けて立つでござる！
b. 「(しよ)う」の例(4例)：ではまいろう；ではケン一氏まいろうか；
よし！ではまいろう；ワシがかわりにすってあげよう
c. 「(する)ぞ」の例(5例ほど)：獅子丸！まいるぞ；シンゾウまいる
ぞ！；ではまいるぞシンゾウ；行くぞ獅子丸；シンゾウ！消えるぞ

述べ立てや質問の文に関しては、『旧』と同じく『新』でも「(する)でござる(か)」の形をとるのが基本である。

以上、『新』の「ござる」は(目上への命令(40a)をのぞき)誰に何を言うときにも使われることがわかる。

5.3 観察まとめ

5.1節と5.2節の観察をまとめると、「ござる」の意味と用法は『旧』と『新』で変化していることがわかる。まず、『旧』の「ござる」は待遇表現であり、目上には「ござる」を用い目下には用いないという使い分けがある。これに対して『新』では「ござる」をどのような相手に対しても用いており、待遇表現とは呼べなくなる。

- (43)

『旧』		『新』
ござる _[+丁寧]	→	ござる _[-丁寧]

モダリティの使い分けに関しても『旧』と『新』で違いがある。『旧』のハットリくんは文のモダリティを明示し、その場合は「ござる」を使わないこともある。『新』のハットリくんは、目上への命令をのぞくとどのようなモダリティも「(する)でござる」で表し、モダリティの使い分けをしない。この点で、『新』のハットリくんの発話はピジン的になる。

『旧』	『新』
命令 「してください」	「してください」
「しろ」	} 「するでござる(か)」
疑問 「するでござるか」「するか」	
意志・勧誘 「するでござる」「しよう」「するぞ」	
述べ立て 「するでござる」	

(43) と (44) の2つの変化には関係があるのだろうか。これも後編で考えることにしたい。

6. 結論

本稿の観察をまとめる。まず、『忍者ハットリくん』および『新忍者ハットリくん』には3種類の「ござる」がある。

(45) 新用法の「ござる」 (= (29))

V/A 否定 過去 ござる_{活用なし} 終助詞

(46) 旧用法の「ござる」: 存在動詞の「ござる」 (= (30))

ござる_{活用あり} 否定 過去 終助詞

(47) 旧用法の「ござる」: コピュラ文の「ござる」 (= (31))

体言 /Dem ござる_{活用あり} 否定 過去 ござる_{活用なし} 終助詞

(A)

(C)

※(C)の「ござる」は否定辞「ない」があるときだけ使用

(46) の「ござる」は動詞、(47A) の「ござる」はコピュラと考えられる。こ

れらは本来の「ござる」と同じ用法である。一方、(45) および (47C) のように過去（た）と終助詞の間に現れる「ござる」は本来の「ござる」にはみられない用法である。その統語的ステータスはまだはっきりしない。この「ござる」の使用には制約があり、コピュラ文では否定辞「ない」を用いる時のみ使用することができる。

また、「ござる」の意味・機能およびハットリくんの発話の特徴について、『旧』と『新』で次の違いがあることがわかった。

(48)	『旧』	『新』
a.	ござる _[+丁寧]	ござる _[-丁寧]
b.	モダリティの使い分けあり	モダリティの使い分けなし

『旧』の「ござる」は丁寧さを表す待遇表現であり、目下の相手には基本的に使われない。しかし『新』では「ござる」が目下の相手に対しても使われており、丁寧の意味が漂白されている。また、『新』のハットリくんはモダリティの使い分けをほぼしなくなっている。

以上の観察から、次の疑問を得ることができる。

- (49) a. 新用法の「ござる」の統語的ステータスは何か？
 b. 新用法の「ござる」の使用がコピュラ文で制約されるのはなぜか？
 c. ハットリくんの発話が『新』になってピジン化したのはなぜか？

後編ではこれらの疑問に答える分析を提出する。

謝辞

本稿の内容は岡山言語学フォーラム（OLF）での発表がもとになっている（於ノートルダム清心女子大学，2022年6月30日）。田中秀和先生と齋藤衛先生には貴重なコメントとご質問をいただいた。また、発表をハイブリット方式で行うにあたり木津弥佳先生と山口麻衣子先生にさまざまなご助力をいただいた。岩倉國浩先生、および同僚の縄田裕幸氏、小原真子氏、江角真琴氏からも内容の改善につながる示唆を得ることができた。記して感謝するでござる。

一次文献

- 藤子不二雄[Ⓐ]『忍者ハットリくん (藤子不二雄[Ⓐ]デジタルセレクション)』, 全4巻, 小学館 kindle 版, 2003年.
- 藤子不二雄[Ⓐ]『新忍者ハットリくん (藤子不二雄[Ⓐ]デジタルセレクション)』, 全8巻, 小学館 kindle 版, 2004年.
- 高橋留美子『らんま 1/2 (新装版)』, 全38巻, 小学館 kindle 版, 2002-2003年.
- 和月伸宏『るろうに剣心』, 全28巻, 集英社 kindle 版, 1994-1999年.

データベース

- 『新編 日本古典文学全集』, 全88巻, 小学館 (ジャパンナレッジ公開), 1994-2002 [2010-2012]年. [<https://japanknowledge.com/lib/shelf/koten/>]

参考文献

- 秋月高太郎 (2012) 「動物キャラクターの言語学」『尚絅学院大学紀要』64 : 43-57.
- 青木博史 (2020) 「第 III 部 日本語における丁寧語の歴史」小川芳樹・石崎保明・青木博史『文法化・語彙化・構文化 (最新英語学・言語学シリーズ 22)』, 211-265. 東京 : 開拓社.
- 鄭惠先 (2007) 「日韓対照役割語研究 : その可能性を探る」金水 (編), 71-93.
- 川瀬卓 (2010) 「キャラ語尾「です」の特徴と位置付け」『文献探求』48 : 1-14.
- 金水敏 (2003) 『ヴァーチャル日本語 : 役割語の謎』東京 : 岩波書店.
- 金水敏 (2005) 「日本語敬語の文法化と意味変化」『日本語の研究』1(3) : 18-31.
- 金水敏 (2014) 『コレモ日本語アルカ? : 異人のことばが生まれるとき』東京 : 岩波書店.
- 金水敏 (編) (2007) 『役割語研究の地平』東京 : くろしお出版.
- 金水敏 (編) (2011) 『役割語研究の展開』東京 : くろしお出版.
- 定延利之 (2007) 「キャラ助詞が現れる環境」金水 (編), 27-48.
- 定延利之 (2011) 『日本語のぞきキャラくり』東京 : 三省堂.
- 定延利之 (編) (2018) 『「キャラ」概念の広がりと深まりに向けて』東京 : 三省堂.
- 定延利之・張麗娜 (2007) 「日本語・中国語におけるキャラ語尾の観察」彭飛 (編)『日中対照言語学研究論文集』, 99-119. 大阪 : 和泉書院.
- 山木戸浩子 (2018) 「ハリウッド映画におけるネイティブ・アメリカン (「インディアン」) の役割語について」『藤女子大学文学部紀要』55 : 85-123.
- 依田恵美 (2007) 「<西洋人語>「おお, ロミオ!」の文型 : その確立と普及」金水 (編), 159-178.